

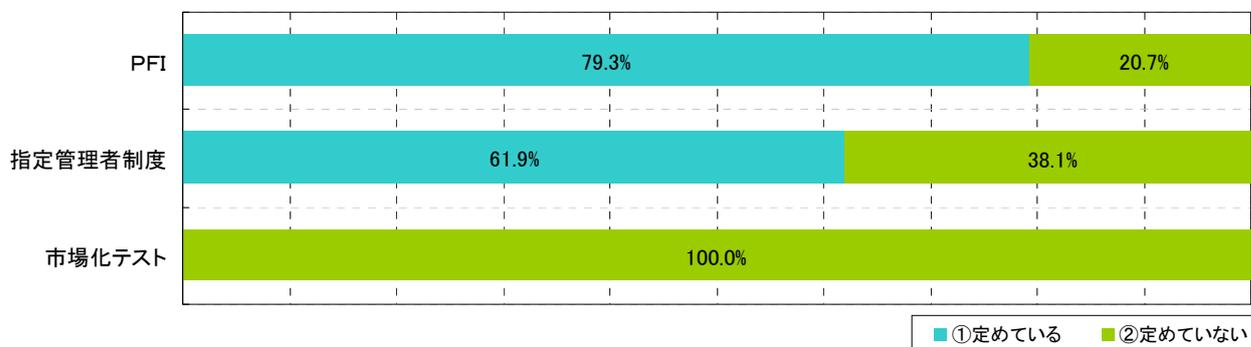
② 要求水準に示されたパフォーマンス確保の仕組みの存在

- モニタリングにおける指導・勧告を行うための基準について定めている事業の割合は、PFI が最も高かった。
- モニタリング結果を支払い条件へ反映させる仕組みを取入れている事業の割合は、PFI で際立って高かった。
- モニタリング結果を支払い条件以外に反映させる仕組みについて、PFI では、「期限を設けての勧告・指導」、「契約解除」とした事業が多く、指定管理者制度では、「期限を設けて勧告・指導を行う」とした事業が多かった。

【アンケート結果】

ア モニタリングにおける指導・勧告を行うための基準の有無

- ・PFI では、79.3%が定めている。
- ・指定管理者制度では、61.9%が定めている。
- ・自主市場化テストでは、回答があったのは1事例で、定めていない。



(回答事業数 PFI:87、指定管理者制度:21、市場化テスト:1)

イ モニタリングの結果次第で委託者から受託者への支出を増減させる仕組みの有無

- ・PFI では、「モニタリングの結果次第で委託者から受託者への支出を増減させる仕組みとしている」との回答が多く、81.6%となった。
- ・指定管理者制度では、「モニタリングの結果次第で委託者から受託者への支出を増減させる仕組みとしている」との回答は25.0%と少なかった。
- ・自主市場化テストでは、回答があったすべての事業で、モニタリングの結果による支払の増減がなかった。



(回答事業数 PFI:87、指定管理者制度:20、市場化テスト:1)

ウ モニタリングの結果の支出の増減以外への反映

[複数回答・割合は回答があった先の数に対する割合]

- ・PFI、指定管理者制度では、モニタリングの結果を受けて、期限を設けての注意・勧告を行っているとした事業の割合が高く、PFIは70.2%、指定管理者制度は85.7%となった。
- ・自主市場化テストについては、回答がなかった。



(回答事業数 PFI:84、指定管理者制度:21、市場化テスト:0)

③ モニタリングの実施

- PFI、指定管理者制度では、多くの事業でモニタリングが実施されている。
- PFI では、モニタリングの実施を委託者が行っている割合が約 9 割、受託者が行っている割合が約 5 割であるが、指定管理者制度では、回答のあった全ての事業で委託者が行っており、受託者も 9 割以上が行っている。
- 受託者が行う場合、PFI では、「実地調査を行う」との回答が最も多く、指定管理者制度では、「満足度調査」によるものが多い。
- 委託者が行う場合、PFI と指定管理者制度共に「業務報告書」により行っている割合が高い。
- 委託者が行っている場合の実施者は、PFI と指定管理者制度共にほとんどの事業で「事業担当部局の担当者」によって行われている。
- PFI と指定管理者制度共に、「モニタリング結果により指導勧告を行ったことが無い」とした事業が多かったが、PFI では支払いの増額・減額を行った事業も見られた。

【アンケート回答】

ア モニタリングの実施

- ・ PFI、指定管理者制度では、モニタリングを既に実施したとの回答が多く、PFI は 97.1%、指定管理者制度は 82.4%となった。
- ・ 自主市場化テストでは、実施したとの回答はなかった。

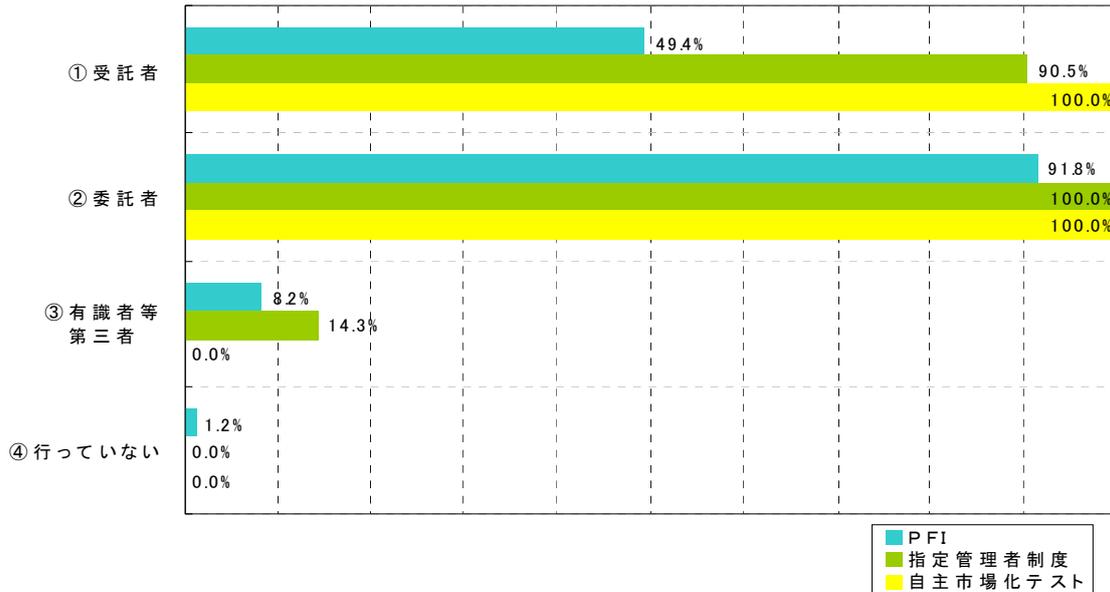


(回答事業数 PFI:103、指定管理者制度:34、市場化テスト:6)

イ モニタリングの実施者

〔複数回答・割合は回答があった先の数に対する割合〕

- ・ PFI では、委託者が行っている割合が最も高く、91.8%となった。
- ・ 指定管理者制度では、回答があったすべての事業で委託者がモニタリングを行っており、また受託者が行っているとの回答も 90.8%あった。
- ・ 自主市場化テストは回答が1件のみだった。

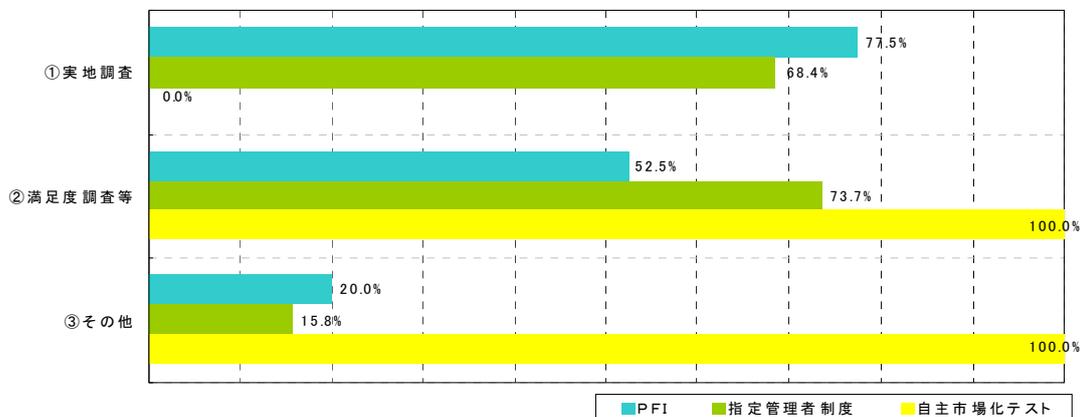


(回答事業数 PFI:85、指定管理者制度:21、市場化テスト:1)

ウ 受託者が行っている場合の実施方法

〔複数回答・割合は回答があった先の数に対する割合〕

- ・ PFI では、実地調査を行っている事業の割合が最も高く 77.5%となった。
- ・ 指定管理者制度では、満足度調査等を行っている事業の割合が最も高く 73.7%となった。
- ・ 自主市場化テストは回答が1件のみだった。

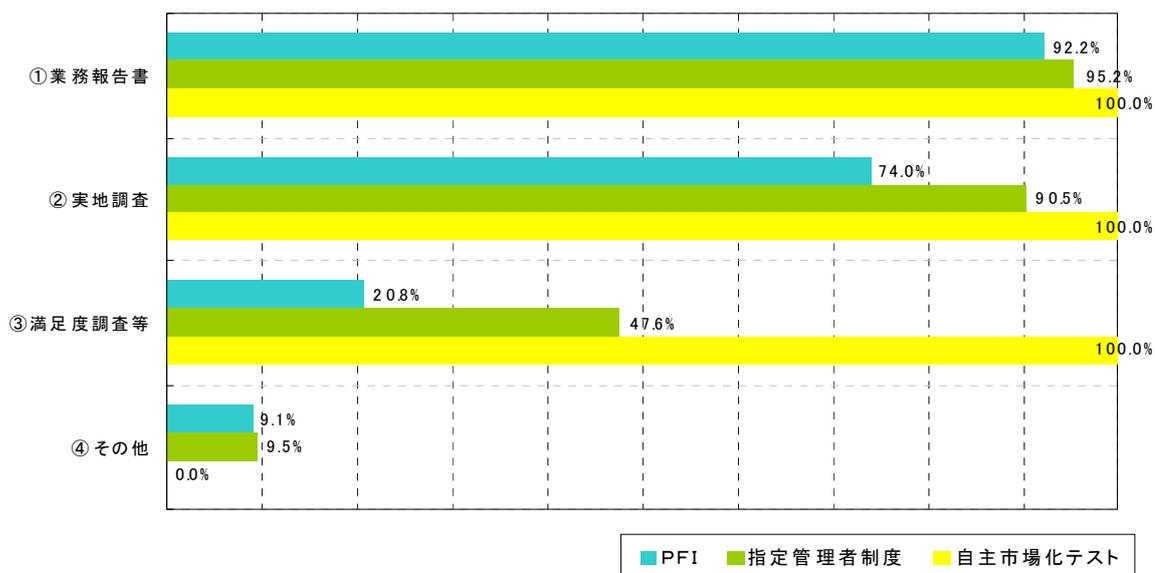


(回答事業数 PFI:40、指定管理者制度:19、市場化テスト:1)

エ 委託者が行っている場合の実施方法

〔複数回答・割合は回答があった先の数に対する割合〕

- ・ PFI 及び指定管理者制度では、業務報告書による報告を行っている事業の割合が高く、それぞれ 92.2%、90.5%となった。
- ・ 自主市場化テストは回答が1件のみだった。

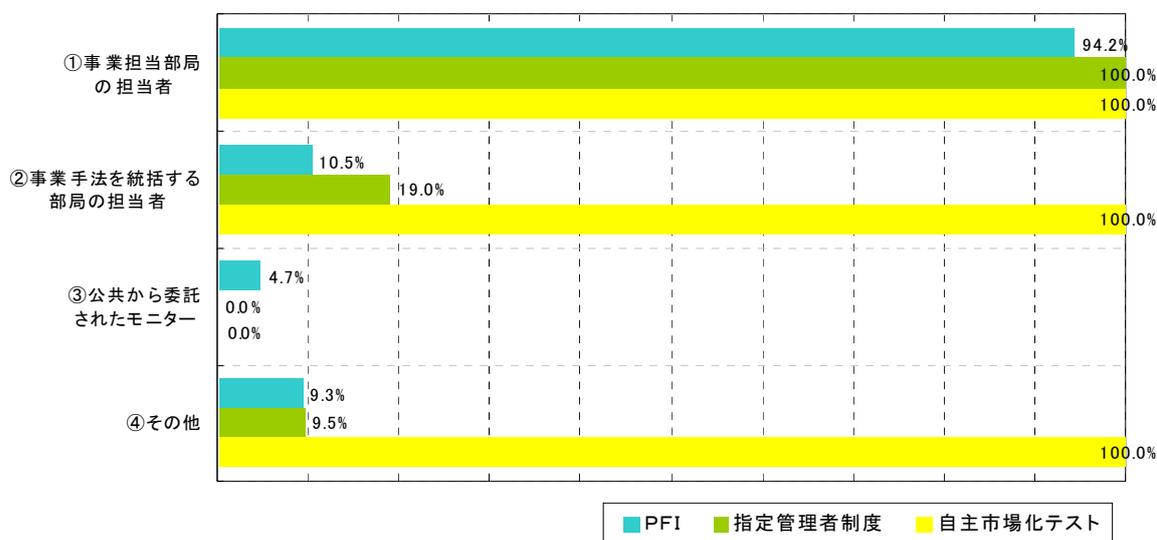


(回答事業数 PFI:77、指定管理者制度:21、市場化テスト:1)

オ 委託者が行っている場合の実施者

〔複数回答・割合は回答があった先の数に対する割合〕

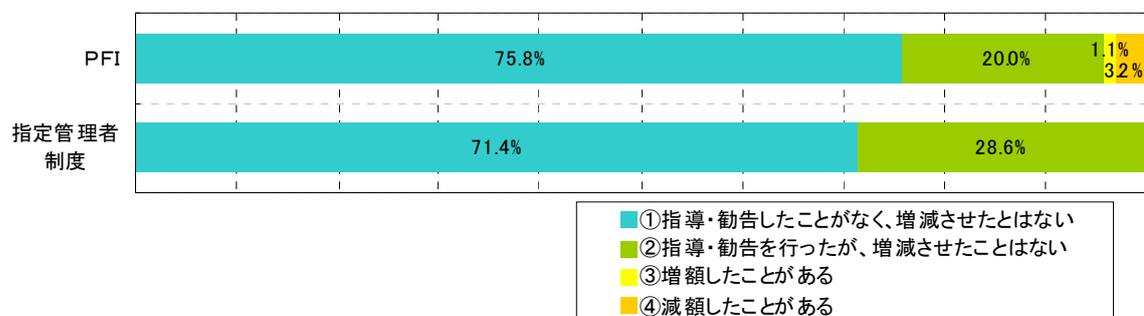
- ・ PFI、指定管理者制度では、事業担当部局の担当者がモニタリングを行っている場合が多く、PFI は 94.2%、指定管理者制度は 100.0%となった。
- ・ 自主市場化テストについては回答が1件のみだった。



(回答事業数 PFI:86、指定管理者制度:21、市場化テスト:1)

カ モニタリングの結果による実際の支出の増減について

- ・ PFI、指定管理者制度とも、指導勧告を行ったことがないとした事業が多く、PFI は 75.8%、指定管理者制度は 71.4%となったが、PFI では支払いの増額・減額をしたことがあるものがあった。



(回答事業数 PFI:95、指定管理者制度:28、市場化テスト:0)

④ モニタリング結果の公表

- 指定管理者制度では多くの事業でモニタリング結果を公表しているが、PFI では少なかった。
- モニタリング結果の公表は、各制度ともホームページ上で行われている割合が高い。
- モニタリング結果を公表していない理由としては、各制度とも公表の必要が無い・公表の規定が無いとの回答の割合が高い。

【アンケート回答】

ア モニタリング結果の公表

- ・ PFI では、「モニタリング結果を公表している」との回答が 18.0%となった。
- ・ 指定管理者制度では、「モニタリング結果を公表している」との回答が 71.4%。
- ・ 自主市場化テストについては、回答がなかった。



(回答事業数 PFI:100、指定管理者制度:28、市場化テスト:0)

イ モニタリング結果公表の方法

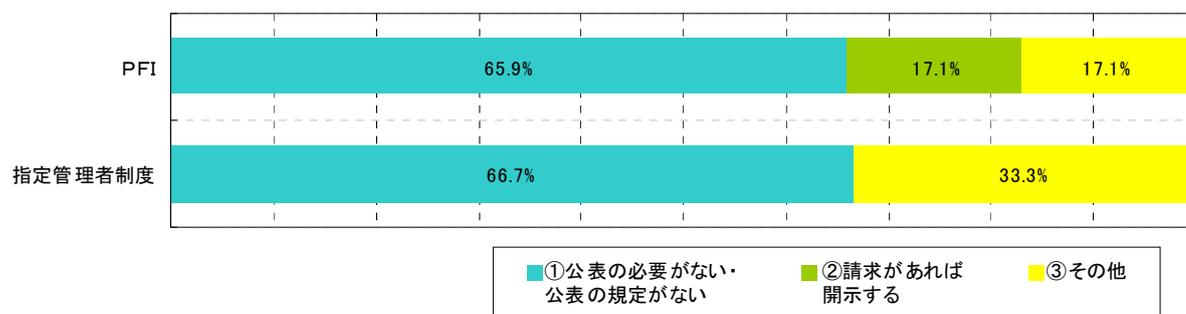
- ・ PFI、指定管理者制度とも、ホームページ上で公表を行っている事業の割合が高く、PFI は 64.3%、指定管理者制度は 75.0%となった。



(回答事業数 PFI:14、指定管理者制度:20、市場化テスト:0)

ウ モニタリング結果を公表していない理由

- ・ PFI、指定管理者制度とも、公表の必要がない・公表の規定がないという理由が多く、それぞれ 65.9%、66.7%となった。
- ・ PFI では、請求があれば開示するとの回答も 17.1%あった。



(回答事業数 PFI:41、指定管理者制度:3、市場化テスト:0)

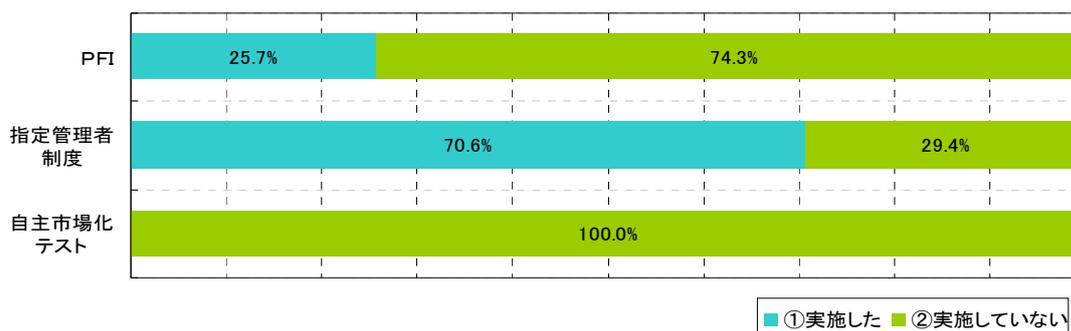
⑤ サービス水準向上の検証

- サービス水準の向上の検証について、指定管理者制度においては、多くの事業で実施されているが、PFI では実施している事業は少なかった。
- サービス水準の測定方法については、PFI、指定管理者制度とも「利用者アンケート」によるものが多かった。
- サービス水準向上結果については、PFI、指定管理者制度とも、「新しいサービスの追加」、「付加価値が加えられた」、「施設面での改善があった」の順で回答が多かった。

【アンケート回答】

ア サービス水準向上の検証の実施

- ・ PFI では、「サービス水準向上の検証を実施している」が 25.7%となった。
- ・ 指定管理者制度では、「サービス水準向上の検証を実施している」が 70.6%となった。
- ・ 自主市場化テストでは、検証を実施しているとの回答はなかった。

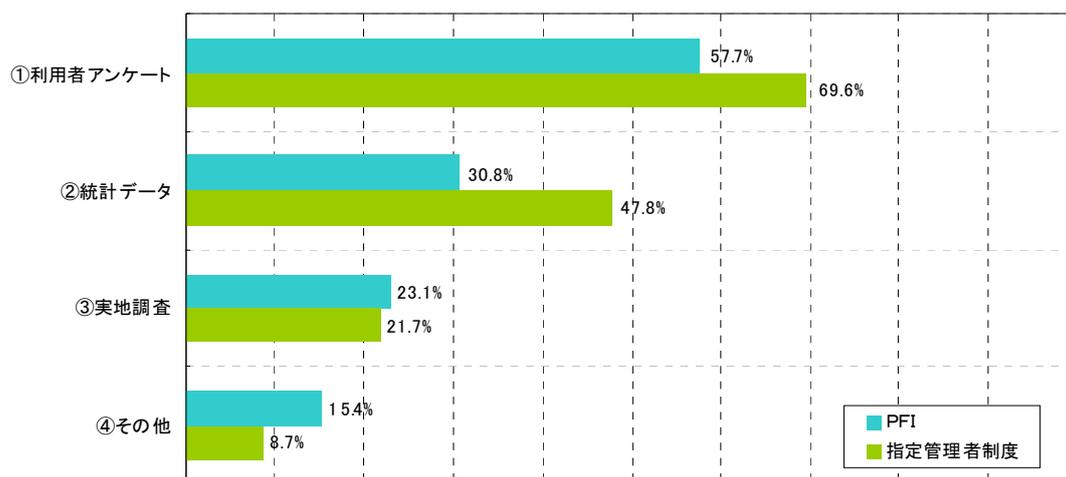


(回答事業数 PFI:101、指定管理者制度:34、市場化テスト:6)

イ サービス水準の向上の測定方法

〔複数回答・割合は回答があった先の数に対する割合〕

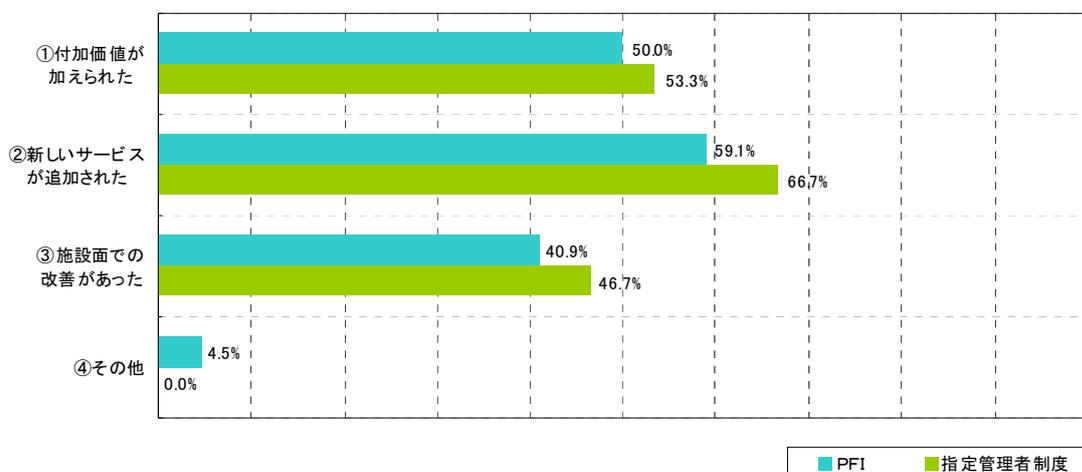
- ・ PFI、指定管理者制度とも、利用者アンケートによってサービス水準を測定したとの回答が多く、それぞれ 57.7%、69.6%となった。



(回答事業数 PFI:26、指定管理者制度:23、市場化テスト:0)

ウ サービス水準向上結果

- ・ PFI、指定管理者制度とも、新しいサービスが追加されたとの回答が多く、それぞれ 59.1%、66.7%となった。



(回答事業数 PFI:22、指定管理者制度:15、市場化テスト:0)